指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号	1205
大阪府立岬高等学校　総合学科	

平成　31 年度　　音楽　　科

教科	音楽　　科	科目	演奏研究	単位数	2　　単位	年次	3　年次
使用教科書（出版社）	なし						
副教材等（出版社等）	本校作成のプリント等						

1．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「時代や地域による表現上の特徴を踏まえた解釈および演奏」「作曲家の表現上の特徴を踏まえた解釈及び演奏」「声や楽器の特徴を踏まえた解釈及び演奏」「音楽の解釈の多様性」などについて、年間を通して研究します。

・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・その他、時間ごとの全ての取り組みを評価します。

・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値があるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯にわたって、皆さんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2．学習の到達目標

音楽作品についての演奏研究を通して、演奏における客観性と多様性を理解し、音楽の様式を尊重して演奏する能力を養う。

3．学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：音楽への関心・意欲・態度	b：音楽表現の創意工夫	c：音楽表現の技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	多様な音楽や音楽文化に関心をもち，主体的に音楽表現や鑑賞の研究に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素（時代・歴史や地域性・文化）を知覚し，それらの働きを感受しながら，音楽表現の工夫について研究しようとする。	声や楽器の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付け，創造的に表している。	音楽を形づくっている要素（時代・歴史や地域性・文化）を知覚 し，それらの働きを感受しながら，解釈したり価値を考えたりして，音楽に対する理解を深めようとする。
評価方法	観察　ワークシート	観察　ワークシート	演奏の聴取　提出作品	鑑賞　ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

学期	内容	題材名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
1学期	器楽	楽器に親しもう！①	ハンドベル演奏 ギター演奏 ・ソロ演奏（伴奏とメロディを１本のギターで演奏する） キーボード演奏 ・両手での演奏 ・弾き語り	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち，それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら，表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	ワークシート 実技テスト 授業態度、姿勢 グループワーク 発表 観察等
2学期	器楽・創作	楽器に親しもう！②	オカリナ演奏 オルゴール創作 琴・三線の演奏	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○		a:楽器の音色や奏法に関心をもち，それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら，表現意図をもって演奏する工夫をしている。 c:楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするための技能を身に付けている。	ワークシーク 実技テスト 授業態度、姿勢 グループワーク 発表 観察等
	創作	調べ学習	自分の好きなアーティストについて調べる。 ・文化、楽器の種類 ・演奏や作曲の技術 ・音楽ジャンルのルーツ	 ○ ○ ○	 ○		 ○ ○ ○	a:音楽や音楽文化に関心をもち，主体的に調べようとしている。 b:文化と楽器の特徴を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら，音色や奏法の特徴を生かした表現方法について学んでいる。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受し、音楽に対する理解を深めている。	ワークシート 授業態度、姿勢 グループワーク 発表 観察等 演奏の聴取
3学期	歌唱・器楽	卒業の歌を歌おう	校歌 卒業の歌	○ ○	○ ○	○ ○		a:様々な表現形態による歌唱活動に関心をもち，それらの演奏効果を生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。 b:音楽の諸要素知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら，歌詞の内 容をかかわらせて，様々な表現形態による歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫して，どのように歌うか表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容とかかわらせて，イメージをもって音楽表現をするために，必要な歌唱の技能を身に付け，創造的に表している。	ワークシート 実技テスト 授業態度、姿勢 グループワーク 発表 観察等 演奏の聴取
	器楽・創作・鑑賞	舞台芸術の世界	モーツアルトについての学習 「アマデウス」の鑑賞	○ ○			○ ○	a:劇や物語と音楽のかかわりに関心をもち、意欲的に歌唱・演奏・鑑賞しようとしている。 d:音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、作曲者・演奏者による表現の特徴を理解し、楽曲や演奏を解釈したり、良さや美しさを味わっている。	ワークシート 実技テスト 授業態度、姿勢 グループワーク 発表 観察等 演奏の聴取